幌小っ子だより

幌別小学校教育目標

- すすんで学びよく考える子
- 互いに助けあい思いやる子
- 丈夫な体でたくましく生きぬく子

(昭和62年3月改訂)

登別市立幌別小学校

学校だより

第5号

令和7年7月24日

夏休みを迎えるにあたって ～3つのお願い～

校長 松田 周一

いよいよ明日から、子どもたちが心待ちにしている夏休みが始まります。この夏休みが、子どもたちの未来を育む大切な時間となるよう、学校から3つのお願いをさせていただきます。

① 自ら学ぶ楽しさを

夏休みは、普段から学習習慣があるお子さんにとって、目標を持って好きな勉強に取り組める絶好のチャンスです。一方で、まだ学習習慣が身に付いていないお子さんは、勉強から距離を取りがちです。そんなときは、ただ厳しくノルマを課すのではなく、お子さんと一緒に目標を立ててみてください。「今日はここまでできたね」と小さな達成感を一緒に喜び、目に見える形で積み重ねを実感させてあげるなどの工夫で、毎日少しずつでも取り組む習慣を育ててほしいと願っています。

② 公共の場でのマナーやルールについて

公園での遊び方や自転車の乗り方、踏切の渡り方など、学校でも指導しています。しかし、これらの基本的なマナーはご家庭での関わりが何よりも大切です。「叱られるから守る」ではなく、「なぜこのルールが必要なのか」をぜひお子さんと一緒に考えてみてください。納得して心に刻む夏休みにしてほしいと願っています。

③ 電子メディアとの上手な付き合い方について

本校では、電子メディアとの付き合い方も大きな課題だと感じています。この長い夏休みを、お子さんがメディアと上手に付き合う節度を身に付ける良い機会とするよう、ご家族で話し合ってみてください。また、LINEなどで気になることがあれば、スクリーンショットを撮っておくことをおすすめします。悪質だと判断されるものについては警察への連絡をご検討ください。

長い夏休みが終わり、ひと回り大きく成長した子どもたちと再会できることを、教職員一同、心から楽しみにしております。最後になりましたが、1学期も本校の教育活動にご理解と多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

いじめアンケート結果・・・94件

5月に実施しました「いじめアンケート」の結果を含めまして、現在(1学期終了時点)本校で認知しているいじめの件数は93件です。態様としては、「冷やかしかからかい、悪口など」が一番多く、次いで「嫌なことをされた」・「軽くたたかれたり、蹴られたりする」という結果になっています。どんな小さなケースにつきましても「いじめ」と認知し、担任が個別に聞き取りをした上で、教職員全体で丁寧に指導・対応にあたっています。

※本校では、本校が定めた「いじめ防止基本方針」ならびに「いじめ防止プログラム」に基づいて指導・対応・取組を進めています。ホームページに掲載していますのでご覧ください。

※引き続き、お子さんのことで心配なことなどがありましたら気軽に学校までご相談ください。

児童性暴力等の防止について

北海道教育委員会からの通達を受け、本校では、以下の取組を行いました。

- ① 各教室に隠しカメラ等の設置がないか、管理職が緊急点検を行いました。
- ② 教室等の不必要な物品の撤去や整理整頓をし、隠しカメラ等が設置できない環境を整備しました。
- ③ 教職員で研修を行いました。

※性暴力等の相談につきましては、校内窓口を「教頭」および「養護教諭」とさせていただきますので、ご相談のある方はご連絡ください。

給食の献立とランチメールの配布中止について

今年度より、給食の献立とランチメールにつきましては、さくら連絡網でお知らせすることになっていましたが、本校では移行期間としてPTA実数で配布をしておりました。2学期からは、さくら連絡網での配信のみとさせていただきます。なお、紙での献立表を希望する場合は、お手数ですが学校にお問い合わせください。